

避難行動要支援者名簿を活用した取組

令和7年度 取組事例集

令和7年5月

長野市

# 目次

【取組事例 1】 茂菅区自主防災会(第一地区) 「実態に合った避難行動要支援者名簿」	1
【取組事例 2】 第三地区住民自治協議会 「防災人材マップ」	2
【取組事例 3】 古牧地区住民自治協議会 「わたしの避難計画」	4
【取組事例 4】 大豆島地区各区自主防災会 「わたしの避難計画と支え合いマップ」	8
【取組事例 5】 北尾張部区自主防災会(朝陽地区) 「福祉防災マップ」	11
【取組事例 6】 園沖区自主防災会(安茂里地区) 「災害時等避難行動見守りシート」	13
【取組事例 7】 会区自主防災会(篠ノ井中央地区) 「災害時要支援者名簿」	17
【取組事例 8】 笹平区自主防災会(七二会地区) 「笹平区要支援者戸別避難計画(地域防災マニュアル)」	20

【取組事例1】

避難行動要支援者名簿を活用した取組事例

項目名	地区の実態に合った名簿作成																																																						
自主防災組織等の名称	地区:茂菅区 名称:茂菅区自主防災会																																																						
取組概要	<p>取り組み開始年度:令和3(2021)年度</p> <p>取組内容:市からの名簿をもとに防災会議を開き、区民の実態に合っているか検討し、支援同居者がいる高齢者、自力での行動可能な高齢者は除いて地区で共有すべき要支援者名簿を作成する。</p> <p>その中で防災訓練に参加可能な方の同意を得て、支援隊、部長が自宅によって第一避難所である公民館に移動する。(2024年度は3名の参加)</p> <p style="text-align: right;">令和6(2024)年度 避難行動要支援者名簿 茂菅区自主防災会 令和6(2024)年 10 〇日 現在 ※取扱注意(前回配布分は廃棄して下さい。)</p> <p>写真、マップ、名簿等の写真:</p> <table border="1" data-bbox="746 1115 1401 1361"> <thead> <tr> <th>要支援者</th> <th>支援者</th> <th>確認</th> <th>要支援者</th> <th>支援者</th> <th>確認</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>〇〇 〇〇</td> <td>〇△ 〇△</td> <td>〇△-△×</td> <td>□□ □□</td> <td>□□ ◇◇</td> <td>◇▽-□▽</td> </tr> <tr> <td>△△ △△</td> <td>〇△ ××</td> <td>〇△-△×</td> <td>▽▽ ▽▽</td> <td>▽▽ □□</td> <td>◇▽-□▽</td> </tr> <tr> <td>×× ××</td> <td>△× ××</td> <td>〇△-△×</td> <td>◇◇ ◇◇</td> <td>◇◇ ▽▽</td> <td>▽▽-□□</td> </tr> <tr> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> </tr> </tbody> </table>	要支援者	支援者	確認	要支援者	支援者	確認	〇〇 〇〇	〇△ 〇△	〇△-△×	□□ □□	□□ ◇◇	◇▽-□▽	△△ △△	〇△ ××	〇△-△×	▽▽ ▽▽	▽▽ □□	◇▽-□▽	×× ××	△× ××	〇△-△×	◇◇ ◇◇	◇◇ ▽▽	▽▽-□□	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
要支援者	支援者	確認	要支援者	支援者	確認																																																		
〇〇 〇〇	〇△ 〇△	〇△-△×	□□ □□	□□ ◇◇	◇▽-□▽																																																		
△△ △△	〇△ ××	〇△-△×	▽▽ ▽▽	▽▽ □□	◇▽-□▽																																																		
×× ××	△× ××	〇△-△×	◇◇ ◇◇	◇◇ ▽▽	▽▽-□□																																																		
…	…	…	…	…	…																																																		
…	…	…	…	…	…																																																		
…	…	…	…	…	…																																																		
…	…	…	…	…	…																																																		
…	…	…	…	…	…																																																		
課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動要支援の対象者は多数いるが、実際に防災訓練に参加できる高齢者が少ない。前年度よりタオルでの安全確認の協力者が増えたのは成果だった。</li> <li>・1年間でも要支援対象者の数や身体状況、家族構成は変動するのでリアルタイムの情報を支援隊長や区長は把握しておく必要がある。</li> </ul>																																																						

【取組事例 2】 避難行動要支援者名簿を活用した取組事例

項目名	第三地区防災人材マップ(災害時緊急連絡網)の作成・配布事業
自主防災組織等の名称	地区： 第三地区 名称： 第三地区住民自治協議会
取組概要	<p>●取組開始年度 平成 29 年～</p> <p>●取組内容 災害発生時等緊急的な行動を要する場合に支援を必要とする方々を事前に把握しておくことは地域の防災活動として重要なことである。しかし、その名簿の管理については十分な配慮が必要であり、限られた方への配布に留められ、名簿保管者にとってはとても大きな負担となっている。</p> <p>このことから、第三地区では、災害時緊急連絡網「第三地区防災人材マップ」を整備し、支援を必要とする方々に配布し、万が一の場合には、支援を必要とする方からも、身近な支援者にその意思表示ができるシステムを構築している。</p> <p>「支援者」は、各地区役員で、役員改選のあった年に、各役員と民生委員が対象者宅を訪問し配布している。</p> <p>マップを配布する「支援を必要とする方」については、避難行動要支援者名簿掲載者と、日頃各地区役員、民生委員が支援を必要としている方々としている。</p> <p>写真、マップ、名簿等の写真： 別添による</p>
課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化の進行とともに、各地区役員の高齢化が進行している。</li> <li>・マンション、アパートの増加により、身近な「隣人」が少ない。</li> <li>・実際の災害発生により避難行動が行われた時など、支援者が多くなれば、避難者の確認に手間取ることが予想される。</li> </ul> <p>・日頃からの住民交流が大きな課題となっている。</p>

## 第三地区防災人材マップ(支援者リスト)

第三地区防災人材マップ(災害時緊急連絡網)					取扱い注意 令和5年5月30日改訂	
第三地区住民自治協議会					 参考例 上下両町	
役 職 等	氏 名	所 属 町	電話番号	携帯電話番号		
上下両町 会長	〇〇△□	陸奥町	224-XXXX	090-XXXX-XXXX		
第三地区 特別委員長	〇〇△□	上下両町	225-XXXX	090-XXXX-XXXX		
第三地区 副会長 防災副委員長兼副会長	〇〇△□	新町 區長・防災委員会長	245-XXXX	090-XXXX-XXXX		
第三地区 副会長 防災副委員長兼副会長	〇〇△□	大野町 町長	XXXX-XXXX	XXXX-XXXX-XXXX		
第三地区 副会長 防災副委員長兼副会長	〇〇△□	湯野町 町長	XXXX-XXXX	XXXX-XXXX-XXXX		
第三地区 副会長 防災副委員長兼副会長	〇〇△□	上下両町	222-XXXX	090-XXXX-XXXX		
上下両町						
役 職 等	氏 名	所 属 町	電話番号	携帯電話番号		
上下両町 区長	〇〇△□	第三地区防災委員会副会長 副会長 地域文化振興委員会	227-XXXX	090-XXXX-XXXX		
上下両町 副町長	〇〇△□	第三地区防災副委員長 副委員長	222-XXXX	090-XXXX-XXXX		
上下両町 町民女性部	〇〇△□	第三地区防災副委員長 副委員長	222-XXXX	XXXX-XXXX-XXXX		
上下両町 町民女性部	〇〇△□	第三地区防災副委員長 副委員長	XXXX-XXXX	090-XXXX-XXXX		
上下両町 防災士	〇〇△□	第三地区防災副委員長 副委員長	224-XXXX	090-XXXX-XXXX		
上下両町 防災士	〇〇△□	第三地区防災副委員長 副委員長	222-XXXX	090-XXXX-XXXX		
上下両町 町民女性部	〇〇△□	第三地区防災副委員長 副委員長	224-XXXX	090-XXXX-XXXX		
上下両町 (地区長)	〇〇△□	第三地区防災副委員長	222-XXXX	090-XXXX-XXXX		
上下両町 (地区長)	〇〇△□	第三地区防災副委員長	222-XXXX	090-XXXX-XXXX		

防災マップ配布時使用のファイル(目につくデザイン・配色)

# 災害時緊急連絡網



## 地震直後の行動

- \*落下物や家具の転倒から身を守る
- \*建物の倒壊危険から少しでも安全な場所に避難
- \*家族や隣人の安否確認
- \*余震が収まるまで倒壊危険のある家に戻らない
- \*余裕があったらブレーカを落として避難
- \*町の責任者に自分の所在を連絡

### 第三地区住民自治協議会

【取組事例 3】 避難行動要支援者名簿を活用した取組事例

項目名	「私の避難計画」作成
自主防災組織等の名称	地区:古牧地区 名称:古牧地区住民自治協議会 地区自主防災会 民生児童委員協議会
取組概要	<p>取組開始年度:令和6年度 (過去にも実施。R6再開)</p> <p>取組内容: 住民自治協議会が中心となって、各地区の自主防災会や民生児童委員が協力して災害時避難行動要支援者を対象に「緊急時の連絡先」「私の避難計画」の作成に着手した。 対象者は書類を所定の袋(ジップロック)に入れ保管し、災害時や緊急時に活用できるようにしている。「私の避難計画」については民生児童委員も保管している。 新たに避難行動要支援者名簿に登載された者を対象に加え、継続優先事業として取り組んでいく。</p>
課題等	

要支援者支援ツール

# 災害用救急キット

(緊急時の連絡先・わたしの避難計画)

古牧地区住民自治協議会

要支援者支援ツール

# 災害用救急キット

(緊急時の連絡先・わたしの避難計画)

古牧地区住民自治協議会

( 年 月 日作成)

## 緊急時の連絡先を 記入しましょう

ふりがな 氏名	性別 男・女	T S H	年 月 日生	歳
住所 長野市	自宅電話	血液型		
	携帯電話	A・B・O・AB Rh (+・-)		
	かかりつけ医療機関	かかりつけ医療機関		
病院名				
電話番号				
科目及び担当医				
病名				
今までにかかったことがある病気	・心臓病・糖尿病・脳血管疾患・神経痛(神経炎)・高血圧性疾患			
	・消化器疾患・事故による疾病( )			
	・その他( )			

緊急連絡先 氏名	続柄	電話番号	住所
①		自宅	
		携帯	
②		自宅	
		携帯	
③ 民生児童委員 氏名		自宅	
		携帯	
災害時の支援において特に気を付けてほしいこと(例・右足不自由・視覚障害・服薬名など)			

在宅介護支援機関	所在地	電話番号	ケアマネージャー氏名

古牧地区住民自治協議会

# わたしの避難計画

区名		部	組
住所		T・S・H	年 月 日生 歳
氏名		電話	
		携帯	

## 1 避難所

<input type="checkbox"/>	自力で避難できる	避難方法は徒歩です。
<input type="checkbox"/>	自力で避難できない	避難方法は ⇒ <input type="text"/> です。

例) 車いす利用など

2 私の区内一時避難場所（集合場所）は  です。

3 わたしの長野市指定避難場所は  です。

## 4 避難を手伝ってくれる人は

	氏名	電話	携帯	備考
①				
②				
③				

\* 支援者やその連絡先が昼間・夜間で異なる場合は判るようにしておきましょう。

## 5 生命に関わるような非常持出品は（特別な薬や医療器具など）

<input type="checkbox"/>	ありません	品名や保管場所などを書いておきましょう
<input type="checkbox"/>	あります ⇒⇒⇒	

## 6 避難する際に、支援者に特に気を付けてほしいこと（例：右足不自由・視覚障害・服薬名など）

## 7 その他

備考

在宅介護支援機関	所在地	電話番号	ケアマネージャー氏名

民生児童委員	<input type="text"/>
--------	----------------------

\* いただいた個人情報は、ご本人の同意なしに第三者に開示することはありません。

但し、災害発生時など法令により開示を求められた場合を除きます。

【取組事例 4】 避難行動要支援者名簿を活用した取組事例

項目名	「わたしの避難計画」の作成と「支え合いマップ」の作成
自主防災組織等の名称	地区:大豆島地区 名称:各区自主防災会
取組概要	<p>取組開始年度:平成27年度 (わたしの避難計画) 令和3年度 (支え合いマップ)</p> <p>取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ わたしの避難計画 <ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員が、避難行動要支援者名簿を対象として、平成27年度から避難行動要支援者台帳の調査と合わせて、「わたしの避難計画」を作成するようにしている。</li> </ul> </li> <li>○ 支え合いマップの作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災会(区長・役員・常会長・班長・消防団・民生委員)が、地域福祉懇談会と称して、支え合いマップを作成し、毎年メンテナンスを行っている。</li> <li>・常会長や班長からの情報や、「わたしの避難計画」からの情報で、災害時に支援が必要な方のマッピングを行っている。</li> <li>・「わたしの避難計画」には、マップ記載の同意が含まれている。</li> </ul> </li> </ul> <p>地域福祉懇談会の写真</p> 
課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ以降、地域福祉懇談会が実施できない区もあり、マップの更新作業が行われていないところがある。</li> </ul>

わたしの避難計画

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ **緊急時の連絡先を記入しましょう** ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

※健康保険証、各種医療受給者証、介護保険証、障害者手帳等は、この計画書と一緒に持ち出せるようにしておきましょう。

				区		常会				
ふりがな		性別	男・女	生年月日	大正 昭和 平成	年	月	日	年齢	歳
氏名										
住所	長野市			固定電話	-		-			
メールアドレス				携帯電話	-		-			

◆緊急時の連絡先(家族、親戚など)

氏名		続柄		住所		携帯電話	
氏名		続柄		住所		携帯電話	

◆緊急時の連絡先

	病院・医院等	担当者(担当医)氏名	電話
かかりつけの病院			
かかりつけの病院			
ケアマネージャーがいる方	事業所名	ケアマネージャー氏名	電話

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ **わたしの避難計画** ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

●避難場所



※ 避難場所については、裏面を参考にしてください。

●避難場所への移動

(どちらかに☑をつける)

自力で避難ができる

自力で避難ができない

避難方法は

例)「車イス使用」など

●避難を手伝ってくれる人

	様
	様

電話番号

携帯電話	固定電話

●避難する際に、協力者に気を付けて欲しいこと

※避難するときの、移動方法の注意点や、私の持ち出し品の取り扱い方法など

上記内容を、区が作成する「災害時住民支え合いマップ」に掲載すること及び災害時・緊急時における支援活動に使用することに

同意します  同意しません

(どちらかに☑をつける)

令和 年 月 日

署名：

# わたしの避難計画(裏面)

大豆島地区 「一時避難場所」「指定緊急避難場所」「指定避難所」

最新版  
令和3.9月 改定

地区名	主に地震 一時避難場所 (地区で決めている場所)	指定緊急避難場所 (市町村長が定めた場所)	指定避難所 (一定期間避難生活をする施設)																											
松 岡	①ベガス1300 ②くろっかす公園 ③あさがお公園 ④たんぼ公園 ⑤こすもす公園 ⑥犀陵中学校(周辺地区)	まずは、自宅から移動して、次の安全な場所に避難する <b>地震</b> ・一時避難場所(左欄) ・大きな空地、企業等の駐車場 ・公園 <b>地震、洪水</b> ・親戚や友人等の家 <b>洪水</b> ・近隣の高い建物 ・建物内の安全な場所(2階への垂直避難)																												
上 区	①大豆島小学校(校庭) ②大豆島公園 ③大豆島いこいの家(駐車場) ④大豆島総合市民センター(駐車場) ⑤上区公民館 ⑥大豆島保育園(園庭) ⑦大豆島住宅地遊園地 ⑧五輪大橋(側道空地)	※「避難情報」が発令された場合に発令と同時に緊急避難場所が開設されるが、どこの指定緊急避難場所を実際に開設するかは、その災害の状況により判断し開設される。  【大豆島地区】 ※「土砂災害」は、大豆島地区は想定されないため除外																												
中 区	①大豆島小学校(校庭) ②大豆島公園 ③大豆島総合市民センター(駐車場) ④中区公民館(本部・1・2・9常会) ⑤更級神明大神社(3・5・6常会) ⑥わかば公園(7常会) ⑦3-8団地内南駐車場(8常会) ⑧遊園地(大豆島5662番地、10常会)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>地震</th> <th>洪水等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大豆島小学校</td> <td>○</td> <td>○ 2階以上</td> </tr> <tr> <td>大豆島公民館</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大豆島体育館</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大豆島公園 (防災倉庫)</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>長野東高校</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>東部浄化センター</td> <td></td> <td>○ 4階会議室</td> </tr> </tbody> </table>		地震	洪水等	大豆島小学校	○	○ 2階以上	大豆島公民館	○		大豆島体育館	○		大豆島公園 (防災倉庫)	○		長野東高校	○		東部浄化センター		○ 4階会議室	【大豆島地区】 ◆指定避難所 (地震の場合) ・大豆島小学校 ・大豆島公民館 ・大豆島体育館						
	地震	洪水等																												
大豆島小学校	○	○ 2階以上																												
大豆島公民館	○																													
大豆島体育館	○																													
大豆島公園 (防災倉庫)	○																													
長野東高校	○																													
東部浄化センター		○ 4階会議室																												
下 区	①れいめい遊園地 ②下区公民館 ③大豆島工業団地公園 ④東部浄化センター(駐車場) ⑤長野東高等学校(校庭) ⑥エムウェーブ(周辺地区)																													
西風間	①西風間公民館 ②西風間遊園地 ③八十二銀行(駐車場) ④山口パーキング(1100番地-606) ⑤月極有料駐車場(1100番地165-2) ⑥フランセーズ館(南西駐車場) ⑦中村工務店(駐車場) ⑧1533-3付近(駐車場) ⑨風間神社 ⑩緑ヶ丘小学校(周辺地区)	【近隣地区】																												
東風間	①風間公園 ②大豆島公園 ③大豆島総合市民センター(駐車場) ④花園団地東遊園地 ⑤公園(サングレイスパーク) ⑥遊園地ホテルサンクチュアリパーク ⑦風間保育園グラウンド ⑧東部工業団地公園 ⑨エムウェーブ(周辺地区) ⑩緑ヶ丘小学校(周辺地区)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>地震</th> <th>洪水等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>犀陵中学校 (防災倉庫)</td> <td>○</td> <td>○ 2階以上</td> </tr> <tr> <td>文化学園 「グランド」</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>緑ヶ丘小学校 (防災倉庫)</td> <td>○</td> <td>○ 2階以上</td> </tr> <tr> <td>古牧小学校 (防災倉庫)</td> <td>○</td> <td>○ 2階以上</td> </tr> <tr> <td>三陽中学校</td> <td></td> <td>○ 2階以上</td> </tr> <tr> <td>朝陽小学校</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エムウェーブ (防災倉庫)</td> <td>○</td> <td>○ 3階以上</td> </tr> <tr> <td>芹田小学校</td> <td>○</td> <td>○ 2階以上</td> </tr> </tbody> </table>		地震	洪水等	犀陵中学校 (防災倉庫)	○	○ 2階以上	文化学園 「グランド」	○		緑ヶ丘小学校 (防災倉庫)	○	○ 2階以上	古牧小学校 (防災倉庫)	○	○ 2階以上	三陽中学校		○ 2階以上	朝陽小学校	○		エムウェーブ (防災倉庫)	○	○ 3階以上	芹田小学校	○	○ 2階以上	【近隣地区】 ◆指定避難所 (地震の場合) ・犀陵中学校 ・緑ヶ丘小学校 ・古牧小学校 ・三陽中学校 ・朝陽小学校 ・芹田小学校
	地震	洪水等																												
犀陵中学校 (防災倉庫)	○	○ 2階以上																												
文化学園 「グランド」	○																													
緑ヶ丘小学校 (防災倉庫)	○	○ 2階以上																												
古牧小学校 (防災倉庫)	○	○ 2階以上																												
三陽中学校		○ 2階以上																												
朝陽小学校	○																													
エムウェーブ (防災倉庫)	○	○ 3階以上																												
芹田小学校	○	○ 2階以上																												
東 区	①市営住宅高層階の階段・踊り場 ②大豆島運動広場 (東部浄化センター隣接運動場・駐車場) ③東団地公園(2号棟・3号棟間の公園) ④旧東区集会所前公園 ⑤児童遊園地(8常会公園) ⑥東区公民館	◆広域避難場所 長野運動公園(防災倉庫)																												
地区共通	ながの環境エネルギーセンター(管理棟2・3階) 収容人数150名程度 指定避難所が開設されるまでの間で最長7日間																													

【取組事例 5】 避難行動要支援者名簿を活用した取組事例

項目名	福祉防災マップ
自主防災組織等の名称	地区:北尾張部区 名称:令和6年度 自主防災会
取組概要	<p>取組開始年度:令和6年度の活用事例</p> <p>取組内容:</p> <p>[1]長野市から提供のありました「避難行動要支援者名簿」を北尾張部区は1部会から9部会の単位に区長が再編集を致しました。</p> <p>(登録者:187名)</p> <p>[2]第1回福祉懇談会にて「福祉防災マップ」を作成しました。</p> <p>①開催日:令和6年8月21日(日)</p> <p>②参加者:部会長、執行委員、民生委員、赤十字奉仕団、長寿会長、福祉推進員</p> <p>③名簿の抽出区分:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・65歳以上の一人暮らし</li> <li>・75歳以上の老人所帯</li> <li>・その他(介護、障害、精神、視聴覚)支援を必要としている人</li> </ul> <p>④福祉防災マップづくりの基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤マーク:優先度の高い世帯(緊急時に避難支援を必要とする世帯)</li> <li>・緑マーク:緊急時に何とか避難行動が出来る世帯</li> <li>・災害時に全員の安否確認を短時間に行うのは困難な為、防災訓練時には赤マークの緊急度の高い世帯を優先する。</li> </ul> <p>[3]自主防災会「防災訓練」の実施</p> <p>①福祉防災マップの活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部会長、福祉推進員は各部会の要支援者宅の訪問をして安否確認をする。</li> <li>・民生委員(4人)は各担当エリアの避難行動要支援者宅の安否確認をする。</li> </ul> <p>※令和6年9月1日(日)実施予定の防災訓練は台風10号の接近に伴い中止と致しました。</p>

<p>課題等</p>	<p>① 長野市から提供される「避難行動要支援者名簿の正確性を高めて欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員との定期的情報交換により名簿の精度を高める。</li> <li>・民生委員の数が極端に少ない(登録要支援者数:187名)</li> <li>・一人当たり担当支援者数:47名</li> <li>・月1回の自宅訪問による状況把握は出来ない状況である。</li> <li>・苦勞が多く、後任のなり手が居なく人選に苦慮している。</li> </ul> <p>②大災害が発生した時は避難支援が本当に出来るのかの検討が必要と考える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の家庭優先で要支援者の避難誘導が出来るのかの検証が必要と考える</li> <li>・全国の被災地の過去事例から、具体的な避難誘導マニュアルが必要と考える。</li> </ul>
------------	---

【取組事例 6】 避難行動要支援者名簿を活用した取組事例

項目名	災害時等避難行動見守りシート
自主防災組織等の名称	地区:安茂里地区 名称:園沖区自主防災会
取組概要	取組開始年度:2022 年度 取組内容: ①防災支え合いマップ作製→②マップを住宅地図へ落とし込む →③要支援者一覧表を作成→④避難等確認シート作成(全員)→ ⑤シートで全関係者に「見守り」と「支援依頼先」を通知・依頼 対象は「高齢者・独居者・幼児宅」 写真、マップ、名簿の写真(添付)
課題等	実際に災害や家庭内暴力(子どもに対する)等があった場合、 どの程度効力を発揮するか不明である。 継続的な取り組みや意識付けが必要であるが、十分な取り組み とは言えない難しい状況である。

取扱注意

# 災害時等避難行動見守りシート

安茂里地区 園沖防災部  
(園沖自治会・民生委員・園ネット)

1. 防災支え合いマップ
2. 住宅地図への落とし込み
3. 要支援者一覧 (自治会+民生委員)
4. 園沖避難等確認シート (一部)

令和4年11月更新

令和3年度調沖要支援者リスト（取り扱い注意） ㊦ 2021/12/5

No	ランク	色別	ABC	要支援者	番地	年齢	支援者	内容
1	1	黄	B	〇〇〇子		A	Aさん	それぞれの状況を記載
2	1	赤	B	〇〇〇子		A	Bさん、Cさん	例1) 一人暮らし
3	1	赤	B	〇〇〇男		C	Cさん	例2) 子供小さい
4	1	赤	B	〇〇〇子		A	Dさん、Eさん	例3) 老夫婦
5	1	赤	B	〇〇〇子		A	Fさん	
6	1	赤	B	〇〇〇子		A	Fさん	
7	1	黄	C	〇〇〇子		C	Gさん	
8	1	黄	C	〇〇〇子		C	Hさん	
9	1	黄	C	〇〇〇子		B	Iさん	
10	1	黄	C	〇〇〇子		B	Jさん、Kさん	
11	2	赤	B	〇〇〇男		A	Lさん	
12	2	赤	B	〇〇〇男		A	Mさん、Nさん	
13	2	赤	B	〇〇〇子		A	Mさん	
14	2	赤	B	〇〇〇子		A	Oさん（昼間）	
15	2	赤	B	〇〇〇子		A	Pが見ている	
16	2	赤	B	〇〇〇子		A	Qさん	
17	2	黄	C	〇〇〇男		A	Rさん	
18	2	黄	C	〇〇〇子		A	S、T（相互）	
19	2		D	〇〇〇男		C	祖母近所	
20	2		D	〇〇〇男		C	祖母同居	
21	2		D	〇〇〇男		C		
22	2		D	〇〇〇男		C		
23	2		D	〇〇〇男		C		
24	3	赤	B	〇〇〇男		A	Uさん	
25	3	赤	A	〇〇〇子		A	Vさん、Wさん、Xさん	
26	3	赤	B	〇〇〇男		A	Oさん	
27	3	赤	B	〇〇〇男		A	Yさん、Zさん	
28	3	黄	B	〇〇〇男		A		
29	3	赤	A	〇〇〇男		A	△さん、□さん	
30	3	赤	B	〇〇〇子		A	◇さん、AAさん	
31	3	黄	B	〇〇〇子		A		
32	3		B	〇〇〇男		C	◎さん	
33	4	赤	B	〇〇〇子		A	ABさん	
34	4	赤	B	〇〇〇男		A	KKさん	
35	4		D	〇〇〇男		C	EMさん	
36	4	赤	B	〇〇〇子		A	EMさん	
37	4	赤	B	〇〇〇子		A	TTさん、ESさん	

**Aランク**＝最優先にて支援、**Bランク**＝少しの支援で避難、**Cランク**＝自分で避難

No	ランク	色別	ABC	要支援者	番地	年齢	支援者	内容
38	4		D	〇〇〇男		C	KKさん	
39	4	赤	B	〇〇〇男		A	sさん、oさん	
40	4	赤	B	〇〇〇男		A	Mdさん、Yeさん	
41	4	赤	B	〇〇〇子		A	Mdさん、Thさん	
42	4	赤	B	〇〇〇子		A	Mdさん	
43	4	黄	C	〇〇〇子		A	Myさん	
44	4	黄	B	〇〇〇男		A	Mdさん	
45	4	赤	B	〇〇〇子		A		
46	4	赤	B	〇〇〇子		A	DDさん	
47	4		D	〇〇〇男		C	KKさん	
48	4		D	〇〇〇男		C	Myさん	

**Aランク**＝最優先にて支援、**Bランク**＝少しの支援で避難、**Cランク**＝自分で避難

## 園沖 避難行動等 見守りシート

令和 年 月  
 民生児童委員  
 園沖自治会  
 園ネット

家族や「頼りになる人」への緊急連絡先			
○ブロック ○組 氏名 ○○○○ Tel ○○○-○○○○			
支援 を依 頼す る人	氏 名		連絡先 (携帯番号など)
	親戚	○○ ○○	○○○-○○○○
	園沖	1 ○○ ○○	○○○-○○○○
		2 ○○ ○○	○○○-○○○○
気にかける人 (支援する人)	いつ	誰を(氏名)	連絡先
	普段	○○ ○○	○○○-○○○○

【取組事例 7】 避難行動要支援者名簿を活用した取組事例

項目名	災害時要支援者名簿
自主防災組織等の名称	地区:篠ノ井中央地区 会区 名称:会区自主防災会
取組概要	<p>取組開始年度:平成28年度</p> <p>取組概要:</p> <p>①市から提供された災害時要支援者名簿を基に区長（自主防災会長）が常会ごとの名簿を作成</p> <p>②災害時要支援者確認会議（民生委員・区会議員・常会長が出席）（毎年9月第一土曜日に開催）において、①で作成した名簿を常会別に配布（名簿の取扱いの注意喚起を含め受領簿に署名をもらっている。）</p> <p>③担当民生委員・区会議員・常会長3者により、①の名簿登載者のうち災害時に支援が必要な者を抽出（市から提供名簿には、同居しているが世帯分離している者（世帯）（高齢独居になっている。）、登載されているが特に支援が必要でない者（世帯）等が含まれているため）</p> <p>④区長（自主防災会長）は抽出された要支援者について区としての名簿を作成し民生委員・区会議員・常会長へ配布（毎年10月1日付）</p> <p>⑤配布した市提供の名簿、区作成の名簿は翌年度の会議で返却する。返却された名簿は、区長においてシュレッター処理する。</p> <p>○区で作成した名簿の活用方法</p> <p>ア 常会長は、区で作成した名簿のうち、常会内の要支援者（世帯）に対し支援する者（世帯）2名（世帯）を決定する。（双方の了解を取ったうえで決定）</p> <p>イ アで決定した支援者は災害発生時に避難の連絡・支援を行うこととしている。</p> <p>◎区で作成した名簿の活用実績</p> <p>令和元年台風19号災害以後緊急連絡体制（基本的に携帯電話連絡）を整備し防災訓練時に電話連絡訓練を行うこととした。</p> <p>電話連絡訓練の概略は以下のとおり</p> <p>区長→防災会役員→消防団・自主消防隊等の各種団体長</p> <p>→防災会副会長→民生委員・常会長→班長→区民→班長→常会長→副会長</p> <p>連絡を受けた区民のうちアで決定した支援者は、災害時要支援者の安否確認を行い常会長へ報告</p>

	<p>写真、マップ、名簿等の写真</p> <p>会区は名簿を編集活用している。(別添：会区災害時要支援者名簿)</p>
課題等	<p>(1) 市提供の避難行動要支援者名簿登載者以外に支援が必要と思われる者への対応をどうするか。(名簿登載拒否の者(世帯)?)</p> <p>(2) 台風19号災害から時間が経過し連絡体制に関して危機感が薄れてきている。</p>

会区 災害時要支援者名簿 (令和 年10月1日現在)

取扱注意

(注)民生委員欄 1…〇〇◆◆子、2…◎◎△△子、3…□□××男

備考欄 互助・共助…地域・近隣の人々が集まって、互いに協力し合いながら取り組む

地図番号	常会	班	民生委員	氏名 (敬称略)	住所	電話番号	生年月日	備考 (災害時支援者特記事項)
①								【互助・共助】 障害
②								【互助・共助】 障害(視覚障害)
③								【互助・共助】 独居、高齢者
④								【互助・共助】 高齢者
⑤								【互助・共助】 独居、高齢者
⑥								【互助・共助】 高齢者
⑦								【互助・共助】 独居、高齢者
⑧								【互助・共助】 高齢者
⑨								【互助・共助】 独居、高齢者
⑩								【互助・共助】 高齢・障害者
⑪								【互助・共助】 独居、高齢者
⑫								【互助・共助】 独居、高齢者
⑬								【互助・共助】 独居、障害、介護
⑭								【互助・共助】 独居、障害、介護
⑮								【互助・共助】 障害 高齢者
⑯								【互助・共助】 障害(聴覚)
⑰								【互助・共助】 障害(聴覚)
⑱								【互助・共助】 障害(聴覚)
⑲								【互助・共助】 高齢者
⑳								【互助・共助】 高齢者
㉑								【互助・共助】 高齢者
㉒								【互助・共助】 高齢者
㉓								【互助・共助】 高齢者
				(23名)				

【取組事例 8】 避難行動要支援者名簿を活用した取組事例

項目名	笹平区要支援者戸別避難計画(地域防災マニュアル)
自主防災組織等の名称	地区:七二会地区 名称:笹平区自主防災会
取組概要	<p>取組開始年度:令和6年度</p> <p>取組内容:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 区役員、自主防災会、及び民生委員等が要支援者の了解を得たうえで支援者を指定し被災時において確実な避難を可能とする。</li> <li>② 要支援者の了解を得たうえで名簿一覧表を全戸に配布し支援者の対応を明確にしている。</li> <li>③ 要支援者と支援者が連携し、一次避難所への移動を確実にする。</li> <li>④ 避難時には区役員及び自主防災会が中心となり、避難者の確認を行う。また避難の遅れている者には連絡網を活用し安否の確認を行う。</li> <li>⑤ 当区の一部避難所を笹平公民館とし、非常時には区等の許可なく活用できることとしている。</li> <li>⑥ 一次避難所の笹平公民館には、車椅子、水、及び各種非常食を配置し避難者は許可なく利用することができる。</li> <li>⑦ なお、上記事項については、「笹平区地域防災マニュアル」に記載し全戸に配布している。</li> </ol> <p>写真、マップ、名簿等の写真: 「笹平区地域防災マニュアル」を参照されたい。</p>
課題等	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 区住民の高齢化が進行しており、支援者として動ける住民が今後少なくなってしまうこと。(5年後の想定は難)</li> <li>② 集落東部を除沢が流下しており、道路埋設構造物の破損により分断される可能性が否めない。</li> <li>③ 集落を囲む 3 方向(東側・西側・北側)は急傾斜であり集落が孤立する可能性も否めない。</li> </ol>

令和7年1月5日

## 笹平区民の皆様へ

笹平区長

山本晴信

笹平区自主防災会本部長

富田祐二

### 「笹平区地域防災マニュアル」

#### の配布について（お知せ）

区民の皆様方には、新たな年を迎え、ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、当区では今後想定される大規模災害への対応を円滑にするため、標記マニュアルを作成しました。

マニュアルの作成に当たっては、長野市・危機管理防災課、サ・サ・ランドとの協議を踏まえ、笹平区自主防災会、及び笹平区議会の承認を得たうえで作成したものです。

当該マニュアルは、皆さんの災害発生時の行動等について最低限の記載となっています。

皆様方には、なるべく平素目に付くところに貼っていただき、災害発生時に円滑な行動がとれるようご協力をいただきたいと思います。

高齢化が進み、人口減少に歯止めがかからない当区の皆さんが、互いに協力し合って互いの安全が確保できるようご活用をお願い申し上げます。

#### 【注 記】

災害発生時への対応として、当区公民館には以下の資機材が準備されています。

非常時には、遠慮なくご利用ください。

- ① 非常用発電機（令和5年度 配置済・支所発地域力向上支援金）
- ② 車椅子（令和6年度 自主防災組織強化事業補助金）
- ③ 非常用水及び食料（缶詰め）（同上）

# 笹平区地域防災マニュアル

令和6年11月24日

笹 平 区  
笹平区自主防災会

## マニュアル策定の目的

高齢化及び人口減少が進む当区に於いて、災害等緊急事態発生時に区民の安全を担保するため確実な避難を可能とすることを目的とする。

## 緊急事態の定義

1. 国の示す“避難警戒レベル3以上”が発令された場合。  
(内閣府及び消防庁による)
  - 避難警戒レベル3：高齢者等避難
  - 避難警戒レベル4：避難指示
2. 上記以外の判断基準
  - 時間雨量が20mm以上となった場合
  - 日雨量が、80mm以上となった場合  
(上記は、国の示す災害認定基準)
  - 震度5強以上の地震が発生した場合

## 避難場所

「笹平公民館」を緊急時避難所とする。

- 笹平区は、上記「緊急事態の定義」に基づき、災害対策本部、及び避難所を開設する。
- なお、サ・サ・ランド周辺（除沢東側）の区民は、一旦“サ・サ・ランド”に避難し、安全の確認を踏まえた上で“笹平公民館”に移動する。

## 避難所への移動

各小区の住民は、各小区長と連携し指定の避難所に移動する。

第1小区・第2小区・第3小区 ⇒ 笹平公民館

第4小区（除沢から西） ⇒ 笹平公民館

第4小区（除沢から東） ⇒ ササランド→笹平公民館

※ 除沢、及び除沢水路トンネルによる影響を確認する必要があるため。

## 避難状況の確認

- 笹平区及び笹平区民は、緊急時連絡網を活用し情報の伝達と安全の確認を確実にする。
- 自主防災会関係団体は、それぞれの役割分担を踏まえ、高齢者等避難者の介助に当たる。

## その他

- 笹平区は、笹平公民館に災害対策本部を開設すると共に避難者等に対し（備蓄）支援物資を提供する。
- 笹平区及び笹平自主防災会は、被災状況及び避難状況について関係機関に情報伝達を行うと共に指示を得る。
- 上記に記載の無い事項については、災害対策本部及び関係機関の指示を得て対応する。

## 付記

- 本マニュアルは、令和6年8月24日に開催された第3回笹平区自主防災会に於いて承認。
- 本マニュアルは、令和6年11月24日に開催された第5回笹平区議会に於いて承認。

以 上

## 笹平区災害等発生時における各団体の役割

団 体 名	各 団 体 の 役 割
笹平区	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 避難場所の開設を行い、対策本部を笹平公民館に開設。</li> <li>② 情報の収集を行い、関係機関との連絡調整を行う。</li> <li>③ 小区長は、各小区の避難者の誘導・確認を行う。</li> </ul>
自主防災会	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 自主防災会を構成する団体と連携し区民の安全な避難を支援する。</li> <li>② 被災状況の把握に努め、情報を区対策本部に伝える。</li> <li>③ 災害の内容に応じて、関係機関と連携し要支援者の避難支援を行う。</li> </ul>
笹平消防団	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 火災発生時は、消防署と連携し消火及び人命救助に努める。</li> <li>② 地震により建物倒壊等が発生した場合は、消防署と連携し人命救助に努める。</li> </ul>
民生委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 要支援者名簿に記載されている者の避難確認を行う。</li> <li>② 要支援者で未避難者がいた場合は、対策本部に報告すると共に消防団他と連携してし避難支援対応をする。</li> </ul>
健康福祉推進員	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 避難者に対し健康状態を確認する。</li> <li>② 避難者に対し支援物資の提供を行う。</li> <li>③ 必要に応じ、日赤奉仕団と連携して避難者の安全を図る。</li> </ul>
日赤奉仕団	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 避難者の健康状態の把握に努め、必要に応じて医療機関との連携を図る。</li> <li>② 必要に応じて健康福祉員と連携し、避難者の介助を支援する。</li> </ul>
区民	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 電気・ガス等確認の上避難所に移動。</li> <li>② 笹平公民館及びササランドのいずれか近いほうに避難。</li> <li>③ ササランドに避難した者は、被災状況等を踏まえ安全の確認が出来たところで笹平公民館に移動。</li> <li>④ 負傷者等がいる場合は、避難本部に報告。</li> <li>⑤ 避難時は、対策本部の指示に協力する。</li> </ul>

避難行動要支援者名簿を活用した取組

令和7年度 取組事例集

令和7年5月

編集・発行：長野市保健福祉部福祉政策課

〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町 1613 番地  
TEL:026-224-5028 FAX:026-224-5106  
Eメール:fukushiseisaku@city.nagano.lg.jp